

公共交通利用促進施策について

<実施中の施策>

京都府補助事業【資料3】

○お茶の京都 もうひとつの京都周遊パス

期間：令和2年8月29日～令和3年3月31日

金額：1,000円（3,150円相当）

販売：京都京阪バス

京阪バス

奈良交通

区間：京阪京都バス 路線バス（一部路線除く）

京阪バス 路線バス（一部路線除く）

奈良交通 和東木津線、JR加茂駅～岩船寺・浄瑠璃寺間の路線

お茶の京都DMO事業【資料4】

○お茶の京都 木津川古寺巡礼バス

期間：10月17日～12月31日の土日祝のみ運行

金額：大人 1,200円 小人 600円（一日乗車券購入の場合）

経路：JR奈良駅西口から浄瑠璃寺、岩船寺を經由して

岡崎（海住山寺最寄り）まで

木津川市地域公共交通総合連携協議会

○公共交通だよりでの啓発

Vol.145号（令和2年9月1日発行）にて、公共交通事業者のコロナ感染予防に対する取り組みの紹介や、利用者に協力いただきたいことなどを掲載し公共交通の安全性を発信

木津川市

○公共交通に係る新型コロナウイルス感染拡大防止対策補助

コミュニティバスや路線バスの安心・安全な乗車のため公共交通事業者がおこなう抗菌コーティングの補助制度を創設

○広報きづがわでの啓発

「新しい生活様式を取り入れよう」で公共交通の取組み例等を紹介

＜実施検討中の施策＞

○コミュニティバス1日無料day

趣旨：普段コミュニティバスを利用しない方に対し、コミュニティバスを知っていたくために無料dayを設定し利用促進を図る。

内容：春や秋の行楽シーズンや市内のイベントがあるときに併せて実施。

課題：・コミュニティバスのみで効果が出るのか。

・路線バスと見分けがつきにくい路線で、運転手の手間が増える。

○コミュニティバス1日フリー乗車券の割引

趣旨：現状乗継をする場合や当尾線に乗車する場合のみお得であるフリー券を、購入するとお得になるフリー券にする。

内容：特別販売期間を設けて、400円（3回以上乗車したらお得）であるところを、10%割り引くなどして、往復（2回）乗ればお得な券にする。

課題：・販売を代行していただいているところの手間が増える。

○公共交通だよりでの利用促進

趣旨：「読みたくなる公共交通だより」を作成し、公共交通利用のメリットを広報する。

内容：デザインの変更や公共交通の豆知識を載せることにより、目に留まる公共交通だよりにする。

公共交通を利用することにより、どのようなメリットがあるかを掲載し利用促進を図る。

課題：・今年度については契約関係上大幅な仕様の変更が困難。

○木津川市公共交通ええとこMAP作成ラリー（仮称）

趣旨：公共交通で行けるところを散策し、市民が愛着の持てる公共交通のMAPを作成する。

内容：期間中に1日フリー乗車券を買っていただいた方に応募用紙を配布し、公共交通を利用して木津川市内を散策し、気に入ったところの写真を撮ってどの公共交通の路線を利用したかや場所とおススメ内容を書いて応募してもらう。

応募があった中から写真、内容等を確認し“これはいい”や“おもしろい”の基準を設け、上位5位程度まで景品を用意する。

市内公共交通の総合的なMAPを作成し、それをベースに応募作品を掲載した“みんなの公共交通MAP”を作成する。

課題：・市内を走る公共交通の路線が輻輳しているため、MAPのサイズが大きくなり見にくくなる。

・応募してきた写真を使用するので、許可等の取得が困難な場合がある。